



令和 7 年 4 月 21 日

市政記者クラブ 様

スポーツ市民局市民生活部地域安全推進課
担当：藤井、榎本 電話：972-3121

犯罪に強いまちをめざして！ 名古屋市犯罪抑止対策 2025を策定しました

刑法犯認知件数は全国的に増加傾向にあり、本市においても令和 4 年度以降増加が続いています。ついては、本年度も引き続き犯罪抑止対策に取り組み、犯罪に強いまちを目指して「**名古屋市犯罪抑止対策 2025**」を策定しました。

本年度は**最も認知件数の多い自転車盗の対策**に力を入れて取り組んでまいります。

1 現状（別添資料）

令和 6 年は、刑法犯認知件数、犯罪率とも前年に比べ 3 年連続で増加し、犯罪率は政令市で 4 年連続してワースト 2 位となりました。

2 推進目標及び重点犯罪

(1) 推進目標

「増加傾向にある刑法犯認知件数を再び減少させ、犯罪率において政令指定都市ワースト 3 位からの脱却を目指す」

(2) 重点犯罪※（ ）内は令和 6 年刑法犯認知件数

- ・住宅対象侵入盗（336 件）
- ・自動車盗（369 件）
- ・自転車盗（5,739 件）
- ・特殊詐欺（607 件）
- ・子ども及び女性を対象とした犯罪※公表数値なし

3 対策（「犯罪抑止対策 2024」からの主な変更点）

(1) 共通対策

地域団体への防犯カメラ設置、防犯灯 LED 化、それらの電気料助成について、制度拡充するとともに、地域の負担軽減のために申請手続きを簡略化

(2) 自転車盗対策

新たに、マンションや小中学校・高校・大学等で、重点的に啓発を実施

※自転車盗は、令和 6 年の刑法犯認知件数の 4 分の 1 以上を占め、無施錠が約 6 割を占める

(3) その他（トレンド）の犯罪対策

「子どもの SNS」「闇バイト」「SNS 型投資・ロマンス詐欺」に対する取り組みを追加

4 各区重点対策

各区の犯罪実態に即して重点的な対策を実施